

## I 概況と総括

- ・平成9年の法人設立から19年目の年度、公益社団法人としての3年目の年度を終了
- ・全国ネイチャーゲーム研究大会、ネイチャーゲーム研究集会、教員免許状更新講習（東京都）、農作業・国際交流・トレッキングとのコラボレーション行事等、各種普及研修行事を開催
- ・東日本大震災復興支援活動として、お茶っこ広場、福島の子どもたちの自然体験支援等を継続実施
- ・シェアリングネイチャーサイトの認定と公開
- ・都道府県協会活性化のための「事業特別助成2015（助成額計70万円）」を実施
- ・スポーツ振興くじ助成事業として、ネイチャーゲームセミナー、ネイチャーゲーム情報提供事業を実施
- ・新規指導員の登録者は921名（目標登録者数1062名）
- ・年度末会員数は9367名。対前年度比として182名減

## II. 会員数およびネイチャーゲームリーダー養成講座の推移

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
年度末会員数	9,367名	9,549名	9,521名
会員更新率	85.5%	86.3%	86.3%
養成講座回数	66回	71回	58回
登録者数/参加者数	921名/1018名	1018名/1111名	852名/946名
登録率	90.5%	91.6%	90.0%
3日間講座（参）	78名/7回/11.1名	120名/14回/8.6名	190名/14回/13.6名
2日間講座（参）	436名/34回/12.8名	279名/23回/12.1名	241名/20回/12.1名
出前講座（参）	43名/4回/10.8名	99名/7回/14.1名	32名/3回/10.6名
課程認定校（参）	461名/21回/22名	541名/23回/23.5名	483名/21回/23名

## III. 都道府県組織

都道府県シェアリングネイチャー協会	45協会	未設立県	鳥取県、島根県
地域の会	195会		
課程認定校研究会	8会		

## IV. 外部広報/講師派遣等

展示/出展	3件（みどりフェスタ、エコプロダクツ、日本保育学会）
取材	メディア掲載11件（雑誌6/新聞3/テレビ2）
引用承認等	引用申請7件 / 写真貸出4件 / ロゴ使用申請5件
ウェブ広報	各種情報発信ページを作成・更新
講師派遣	7回
受託行事	横浜市（図書館行事5回、秋の親子行事2回、新治の森行事1回）

## V. 平成27年度の重点項目に対する結果

重点項目	結果
<p>1. 会員数の拡大            ネイチャーゲームを有効に活かせる可能性がある対象（職種）へのアプローチや、指導者にはならない会員のあり方の検討を行い、会員の幅を広げることによる新規会員の拡大につなげる。</p>	<p>都道府県組織の協力を得ながら、養成講座を開催し、1018名の参加者を募り、921名のリーダーを養成。年度末会員数は、前年度比減となる9367名となった。            資格を活かせる可能性のある対象へのアプローチの一環として、（3資格同時取得講座、平日開催講座）を企画（実施は28年度/3資格同時取得講座は、22名の受講者にて開催）。            シェアリングネイチャーを活用してもらえ分野（幼児、森林、セラピー、介護、農業、アウトドア等）へのアプローチを検討。</p>
<p>2. シェアリングネイチャーについての研究と普及            社会のためにあるべきシェアリングネイチャーについての研究を行うとともに、「シェアリングネイチャー」の社会的知名度の拡大をはかる。</p>	<p>シェアリングネイチャー普及委員会を開催。「シェアリングネイチャー」の知名度拡大をはかる一環として、委員会での話し合いを踏まえて、シェアリングネイチャー普及賞（2016年6月締切）の告知と募集、地域組織のフィールドを紹介するシェアリングネイチャーサイトの募集と公開（22サイト）、ネイチャーゲームモデル園のウェブ紹介（4園）、農作業・国際交流・トレッキングとの連携行事を実施。</p>
<p>3. 中期経営計画の周知と推進            引き続き地域組織、会員への周知を図るとともに、日本協会事務局、地域組織、会員が一体となって、目標達成に向けた取り組みを推進できるようにする。</p>	<p>2015年度の進捗状況のウェブアップを行った。ただし、組織への十分な周知には至っていない。</p>
<p>4. 経営安定化、事務局の強化を目指した取り組み            経営安定化に向けたスポンサーや連携団体の開拓、寄付金を増やすための方策を検討する。また、事務局の強化を目指した人材計画を策定する。</p>	<p>養成講座に複数名で参加する団体スタッフの所属団体へのアプローチを検討実施。また、アウトドアメーカーとの連携企画を検討。            スポンサー獲得、寄付金増加への積極的な取り組みは着手できていない。            事務局強化としては、従来固定化していたスタッフの担当業務の変更を実施。また、研修として、セキュリティに関する勉強会、他団体との交流研修会を実施。</p>
<p>5. 地域組織の活性化            都道府県協会の事業をサポートする助成金の活用、シェアリングネイチャー普及委員会から提案されている、シオルダーコピー、シェアリングネイチャーサイト、ネイチャーゲームモデル園などの取り組みを組織の活動ともリンクさせ、地域組織の活性化をはかる。</p>	<p>組織特別助成金（1件2万円）を募集。35都府県が申請活用。            助成金を活用して作成した各種普及ツールの配布、シェアリングネイチャーサイトのウェブアップを実施。また、28年度に向けた展示貸出セットを企画検討。</p>

## VI.事業

シェアリングネイチャー活動を普及することにより、人が自然を尊重し共生していく社会の実現を目指す事業を実施する。

### <シェアリングネイチャー活動普及のための体験会と情報提供>

#### 【各種体験会、講習会等の開催】

- 01) 全国一斉シェアリングネイチャーの日  
2015年10月18日 呼びかけテーマ「木を抱きしめよう」
- 02) 全国ネイチャーゲーム研究大会  
2015年5月29～31日（大分） 171名（参加者とスタッフ合計）
- 03) 教員免許状更新講習  
2015年8月17～19日（東京） 53名
- 04) 講師派遣 7回
- 05) 体験カード&シール発行 継続して実施
- 06) ネイチャーゲーム事業保険加入 継続して実施
- 07) シェアリングネイチャーワールドワイドへの加盟 継続して実施
- 08) ネイチャーゲームおよび自然体験活動普及促進教材の制作販売 継続して実施
- 09) 教材カタログの制作頒布 継続して実施
- 10) アクティビティ・教材コース開発認定委員会 3回  
認定新アクティビティ<四季めぐり><思い出カード交換会>
- 11) 地方組織開催事業支援 継続して実施
- 12) 地域支援委員会 メールでの情報交換
- 13) 中期経営計画推進委員会 1回
- 14) 助成金を活用しての組織支援 継続して実施
- 15) 地方組織連絡会議 全国7ブロックでの開催
- 16) シェアリングネイチャー普及委員会 3回
- 17) ネイチャーゲーム自然教室 今年度は開催せず
- 18) 東日本大震災復興支援活動
  - ・お茶っこ広場への継続支援
  - ・広島県で開催した被災した子どもたちの体験活動への寄付の呼びかけ
  - ・福島の子どものための自然体験支援
- 19) ネイチャーゲーム認定園（モデル園のトライアル試行）
- 20) シェアリングネイチャーサイトの認定 25サイト
- 21) 関連プログラムとのコラボレーション行事のトライアル実施
  - 農作業でシェアリングネイチャー（神奈川）
  - 国際交流でシェアリングネイチャー（東京）
  - トレッキングでシェアリングネイチャー（山形）
- 22) ネイチャーゲームセミナー（スポーツ振興くじ助成金活用）44会場

### 【情報誌やインターネットによる情報発信と広報活動】

- 01) 情報誌「シェアリングネイチャーライフ」発行（スポーツ振興くじ助成金活用）  
6月 9月 12月 3月 4回
- 02) 普及用ツール作成（スポーツ振興くじ助成金活用）  
パンフレット（幼児保育者向け）、活動支援冊子  
チラシ（アクティビティ紹介編、資格活用編、親向け編）
- 03) 広報（展示・イベント・取材対応・引用申請対応・写真貸し出し）継続して実施
- 04) ホームページ等を活用した情報発信支援 継続して実施
- 05) 事例研究の募集と公開 継続して実施
- 06) シェアリングネイチャーメールマガジン発行 隔週発行ペース 1～20号

### <シェアリングネイチャー活動推進のための指導者養成>

#### 【指導員養成】

- 01) 日本協会主催リーダー養成講座 5回 89名
- 02) 都道府県協会主催リーダー養成講座 36回（2日/29回 3日/7回）425名
- 03) 課程認定校リーダー養成講座 21回 461名
- 04) 出前養成講座 4回 43名
- 05) インストラクター認定講座 3回（岩手、徳島、長崎）合格者19名
- 06) 講座講師認定講座 1回 合格者7名
- 07) トレーナー認定講座 1回 合格者1名
- 08) 指導者養成委員会 4回
- 09) 実践報告書添削 単位取得システムが変わったので実施せず
- 10) 登録システムの整備と運営 継続して実施
- 11) 指導者保険加入 継続して加入
- 12) コーディネーター認定審査 合格者10名

#### 【指導員研修】

- 01) アドバンスセミナー  
2015年 9月12～13日（茨城）超マニアック自然観察 23名  
2015年 11月7～8日（静岡）富士青木ヶ原樹海と火山荒原探検 30名  
2016年 1月24日（東京）鳥セミナー 12名  
2016年 3月26日（神奈川）葉っぱアートセミナー 14名
- 02) インストラクター研修講座  
2016年 2月19～21日（石川） 36名
- 03) コーディネーター研修講座 ブロックでの事業説明会として実施7回
- 04) トレーナー研修講座（岡山） 24名
- 05) 公認指導者向け情報誌「自然案内人」発行 1回
- 06) インストラクターニュースレター発行 2回
- 07) コーディネーターニュースレター発行 1回
- 08) メーリングリストの運用  
①組織のためのメーリングリスト（TNET）  
②インストラクターのためのメーリングリスト（INET）  
③コーディネーターのためのメーリングリスト（CNET）

- ④講座講師のためのメーリングリスト (KNET)
- ⑤トレーナーのためのメーリングリスト (JNET)
- 09) 地方組織開催研修会支援
  - フォローアップセミナー 36会場
  - 自主企画セミナー 9会場
  - コーディネーター研修講座 7会場
- 10) 表彰審査委員会 1回
- 11) 組織運営のための資料集発行 1回
- 12) リーダー養成講座フレッシュアップ受講制度 26名
- 13) ネイチャーゲーム研究集会 2015年 7月19日 (東京)
  - 保育力を磨く自然体験活動についての講演と実習 46名